平成26年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月7日

上場会社名　株式会社 イムラ封筒　　上場取引所　東 大
コード番号　3955　URL　http://www.imura.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 井村 優
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 福塚 昌義　TEL 06-6910-2511

四半期報告書提出予定日　平成25年6月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第1四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	5,547	△0.6	72	△28.2	108	△14.7	91	34.9
25年1月期第1四半期	5,583	△5.1	100	285.9	127	98.1	68	△50.4

(注)包括利益　26年1月期第1四半期　237百万円　(48.9%)　25年1月期第1四半期　159百万円　(39.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第1四半期	4.30	―
25年1月期第1四半期	3.19	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第1四半期	21,250	11,436	53.8
25年1月期	20,608	11,199	54.3

(参考) 自己資本　26年1月期第1四半期　11,430百万円　25年1月期　11,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年1月期	―				
26年1月期(予想)		―	―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
※ 平成26年1月期の配当につきましては未定であります。

3. 平成26年 1月期の連結業績予想(平成25年 2月 1日～平成26年 1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,460	3.0	415	101.4	440	66.2	240	64.6	11.24
通期	21,690	2.0	230	228.1	270	42.1	130	219.2	6.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期1Q	21,458,740 株	25年1月期	21,458,740 株
② 期末自己株式数	26年1月期1Q	101,533 株	25年1月期	101,533 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期1Q	21,357,207 株	25年1月期1Q	21,357,207 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在においての経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報.....2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項.....3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....3
３．四半期連結財務諸表.....4
(1) 四半期連結貸借対照表.....4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間.....6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間.....7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....8
(4) セグメント情報等.....8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....8

【定性的情報・財務諸表等】

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権への期待感を背景に円安基調への転換や株価上昇等、企業を取り巻く環境に明るい兆しが見え始めましたが、当業界においては長期的な郵便物の減少傾向の影響を受け、当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは「直販営業の強化」、「事業規模に見合った生産・営業体制の確立」、「高品質の追求および新商品・新サービスへの挑戦」を基本方針に、お客様に満足いただける商品やサービスの開発・提供によるイムラブランドの確立ならびに収益力の強化に努めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は55億47百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は72百万円（前年同期比28.2%減）、経常利益は１億８百万円（前年同期比14.7%減）、四半期純利益は91百万円（前年同期比34.9%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（封筒事業）

前期に発生した金融機関合併によるスポット受注や復興関連の需要が当期はなかったものの、金融機関向けダイレクトメールの増加や大手通信教育会社への深耕活動などにより、売上高は46億１百万円（前年同期比0.3%増）となりました。損益面では、仕入商品の増加や時間外手当の増加などにより収益性が低下しましたが、労務人件費や諸経費の削減に努め、営業利益は89百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

（メーリングサービス事業）

総合提案力の強化に取り組み、アウトソーシング案件の新規受注やセミナーを起点としたソリューション営業を展開し、売上高は５億63百万円（前年同期比9.5%増）となりました。損益面では、仕入商品の増加や外注加工賃の増加などにより収益性が低下しましたが、労務費や諸経費の削減に努め、営業利益は７百万円（前年同期は営業損失19百万円）となりました。

（その他）

情報システム事業において前期に発生した自治体向けスポット受注が当期はなかったことに加えて、子会社において封入機の販売が減少したことなどにより、売上高は３億83百万円（前年同期比20.7%減）、営業損失は25百万円（前年同期は営業利益23百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ６億41百万円増加して212億50百万円となりました。これは主に、売上債権や投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ４億４百万円増加して98億13百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金や賞与引当金が増加したことなどによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ２億37百万円増加して114億36百万円となりました。これは主に、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は53.8％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点において、平成25年３月15日に発表いたしました「平成25年１月期決算短信」に記載しております平成26年１月期業績予想からの変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,114	4,137
受取手形及び売掛金	3,274	3,386
電子記録債権	116	304
商品及び製品	477	458
仕掛品	189	260
原材料及び貯蔵品	377	360
その他	1,309	1,510
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	9,850	10,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,785	1,765
機械装置及び運搬具（純額）	1,804	1,760
土地	4,303	4,303
その他（純額）	336	379
有形固定資産合計	8,229	8,208
無形固定資産		
その他	56	52
無形固定資産合計	56	52
投資その他の資産		
投資有価証券	1,596	1,836
その他	894	761
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	2,472	2,580
固定資産合計	10,758	10,841
資産合計	20,608	21,250

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,868	3,290
短期借入金	1,720	1,720
1年内返済予定の長期借入金	683	663
未払法人税等	26	19
賞与引当金	261	398
その他	1,069	1,164
流動負債合計	6,630	7,255
固定負債		
長期借入金	1,375	1,315
退職給付引当金	161	172
役員退職慰労引当金	438	393
資産除去債務	90	91
その他	712	585
固定負債合計	2,779	2,557
負債合計	9,409	9,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,363	1,363
利益剰余金	8,410	8,502
自己株式	△25	△25
株主資本合計	10,945	11,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240	390
繰延ヘッジ損益	1	2
その他の包括利益累計額合計	241	392
少数株主持分	12	6
純資産合計	11,199	11,436
負債純資産合計	20,608	21,250

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年２月１日 至 平成24年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年２月１日 至 平成25年４月30日）
売上高	5,583	5,547
売上原価	4,414	4,433
売上総利益	1,169	1,113
販売費及び一般管理費	1,068	1,041
営業利益	100	72
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	1	1
受取手数料	3	3
デリバティブ評価益	4	21
保険返戻金	－	10
貸倒引当金戻入額	10	2
助成金収入	9	0
その他	9	8
営業外収益合計	40	52
営業外費用		
支払利息	9	8
その他	3	7
営業外費用合計	12	15
経常利益	127	108
特別利益		
固定資産売却益	－	0
特別利益合計	－	0
特別損失		
固定資産除却損	2	2
投資有価証券評価損	58	－
特別損失合計	61	2
税金等調整前四半期純利益	66	106
法人税、住民税及び事業税	6	12
法人税等調整額	△5	7
法人税等合計	0	20
少数株主損益調整前四半期純利益	65	86
少数株主損失（△）	△2	△5
四半期純利益	68	91

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年２月１日 至 平成24年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年２月１日 至 平成25年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	65	86
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	150
繰延ヘッジ損益	－	1
その他の包括利益合計	93	151
四半期包括利益	159	237
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	161	243
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△5

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年２月１日 至 平成24年４月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	封筒事業	メーリングサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,585	514	5,099	483	5,583	－	5,583
セグメント間の内部売上高又は振替高	19	－	19	31	51	△51	－
計	4,605	514	5,119	515	5,634	△51	5,583
セグメント利益又は損失（△）	94	△19	75	23	98	1	100

（注）１ その他には、以下の事業が含まれております。
コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウエアの開発
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売
不織布製の封筒・造園資材等の製造販売並びに機械部品等の輸出入
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売
２ セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成25年２月１日 至 平成25年４月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	封筒事業	メーリングサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,601	563	5,164	383	5,547	－	5,547
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	－	18	27	45	△45	－
計	4,619	563	5,183	410	5,593	△45	5,547
セグメント利益又は損失（△）	89	7	96	△25	71	1	72

（注）１ その他には、以下の事業が含まれております。
コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウエアの開発
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売
不織布製の封筒・造園資材等の製造販売並びに機械部品等の輸出入
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売
２ セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。